

いつもお世話になります。天才ギャグマンガ家の赤塚不二夫さんが亡くなって早2年。来年には、その破天荒な半生が映画化されるようです。赤塚さんが一番お気に入りだったキャラクターはバカボンのパパだとか。今の時代、失敗しても恥をかいても「これでいいのだ」と笑い飛ばすあの懐の深さを見習いたいものですね。

知っところ! 「税務のマメ知識」

【もしかして私のケースも相続税の対象に?】

相続や遺贈(いぞう)によって得た、居住用または事業用に使用されていた宅地等。これらは、一定の要件に該当する宅地であれば、相続税の負担を軽減させる「小規模宅地等の特例」の適用を受けることができます。しかし、これが平成22年4月1日から改正され、適用要件が厳しくなりました。例えば、

被相続人(亡くなった人)が住んでいた180平米の宅地があったとします。この宅地の評価額が1億円。相続人は子供1人だけで自宅を持って別居していた場合、従来は別居であっても、200平米までは50%の評価減を受けることができたので、

相続税の評価額は5,000万円でした。しかし、改正後は「相続開始の直前において、被相続人又は被相続人と生計を一にしていた被相続人の親族の事業の用又は居住の用に供されていた宅地等であること。」と改正されました。つまり、例のように自宅を持って別居していた子供が相続した場合、軽減措置はなくそのまま1億円の評価額となってしまうのです。その他にも、共同相続があった場合の適用要件等の改正もありました。改正前までの相続税では「小規模宅地等の特例」を利用することで基礎控除枠に収めることができ、納税負担が生じないケースも少なくありませんでした。今回の改正は、そのような点にも影響する可能性があるため注意が必要です。



「深夜のテレビショッピングに学ぶ!」

日本のテレビショッピングは、

- ①司会が男女のペア
- ②販売店の説明者が登場
- ③会場には奥様方が並び、「わぁ」と歓声をあげる

といったお決まりのパターンである。

それに対して海外は少し違う。

基本30分番組、紹介する製品は1つだけが基本のようだ。

30分間1つの商品の紹介だと飽きてしまいそうだが、不思議と最後まで見てしまう。

その秘密がいくつかあるらしい…

- ①ハイテンションで話す
- ②簡潔な話し方
- ③1人の話しは1分以内
- ④デモンストレーションが巧み
- ⑤商品名を繰り返す
- ⑥微妙に違えて繰り返す
- ⑦疑ってかかる

これが人を飽きさせないテクニックのようだ。



トレンドを斬る!

若い女性の間で登山がブームです。本格的な富士登山に挑戦したり、郊外の山にハイキングやトレッキングに出かけたりして

山を楽しんでいます。山ガールと呼ばれる彼女達の特徴は、山スカートやポンチョなど機能性と可愛さを兼ね備えたカラフルな登山ファッション。国内外のアウトドア専門店も女性をターゲットにした製品の開発に力を注ぎ、売上を伸ばしています。いつの時代も変わらぬ女性のオシャレ心に、消費拡大の要素がまだまだ秘められているようですね。



365日 が楽しくてたまらない! 「商売のヒント」

今月の商売のヒント:【作業の一日延ばしは、仕事の盗人】

単純作業が好きなのは意外と多いようです。純粹にそれが性に合っているという人はさておき、すぐに結果が見えるから達成感を得やすいという理由で単純作業にはまる人も少なくありません。



学生時代にアルバイト先で封筒貼り 1000 枚を頼まれた男性は、「ゆっくりでいいから」と言われたにもかかわらず、いかに短時間で貼り終わるかを自分に課して効率的な方法を編み出し、30 分ほどで作業を終えたときには、山積みの封筒を前にうっとりするような達成感を味わったそうです。男性の、「あの達成感を商売でも味わえたら」という思いはごもっともでしょう。

しかし、商売は「作業」ではありません。「仕事」です。仕事で効率的な達成感を求め出したら周囲の信頼を失うはめになります。「作業」と「仕事」は全然違うと言われます。細かい話とはかく、利益を生み出す行動が「仕事」で、仕事のための段取りが「作業」です。データの入力は作業。そのデータを分析して売上戦略を立てるのは仕事。頼まれたものを納品するだけなら作業ですが、ついでに次の注文をお客様から引き出す、もしくは引き出す工夫を

すれば仕事です。仕事と作業を厳密に区別すれば一日の大半は作業に費やされています。けれど仕事をしたような錯覚をしてしまうのは、作業をこなした達成感で満腹になっているからでしょう。そこに気づかない人は明日も明後日も作業をどんどん増やして、仕事の時間はどんどん削られていきます。

明治の文学者・吉田敏は『うずまき』という小説の中で「一日延ばしは時の盗人」という名言を残しています。今日やるべきことを明日、明後日と延ばしていくのは時間を盗むようなもの。同じく、日々作業に明け暮れるのは仕事の時間を盗んでいるのと同じこと。「作業の一日延ばしは仕事の盗人」です。晩酌のビールの旨さを引き立てるのは、作業をこなした達成感より仕事で苦労した疲労感。——そんな名言を残した文学者はまだいません。あなたが身をもって示すチャンスです。



～平成 22 年度税制改正について～

「資本に関する取引等に係わる税制」が整備されました。いわゆるグループ法人税制です。

グループ法人税制が導入されたことにより、今後 100%グループ内の法人においては、さまざまな税務上の影響が生じます。

個別の企業グループにとってこの税制は有利な面もあり、同時に不利な面もありますので、詳しくは担当者にお尋ねください。

● ● ● 秋の七草

春の七草は「七草がゆ」にして食べるなど、“食”を楽しむものですが、秋の七草は花を“見る”ことを楽しむものようです。

萩、薄、桔梗、撫子、葛、藤袴(ふじばかま)、女郎花(おみなえし)が秋の七草です。



税理士法人 中央総合会計

〒070-0037

旭川市7条通13丁目 59 番地 4

TEL : 0166-25-4131 0166-23-0010

FAX : 0166-25-4132 0166-23-7543

URL : <http://csk-i.com/>

E-mail : cyuou@csk-i.com